

目次

「基峰」第四号の刊行に当たって……………	校長 太田 進	1
平成八年度東明館学園の歩み……………	教頭 古田 哲	4
十周年を迎えるに当たって……………	教務部 森 太	6
第七期生学年主任として思うこといろいろ……………	宮前 明夫	7
平成八年度教育活動概要……………	教頭 古田 哲	12
白秋祭献誌		
中学の部		
特選 鈴……………	中学校一年 藤 林 惠	83
二席 移動……………	中学校三年 植木 佳奈	84
三席 或る初春の日……………	中学校一年 柳瀬 真理	85
野田宇太郎献詞		
中学の部		
一席 バスの窓から……………	中学校二年 向坂菜津美	86
三席 気持ち……………	中学校二年 織田 翔子	87
一般の部		
三席 夢幻の砂……………	高校二年 舌間 愛	88
第一回作文コンクール		
健康な地球とともに二十一世紀を……………	中学校二年 中島 徳子	89
第五十回椎尾匠匠杯記念全国高等学校弁論大会		

優勝 鈴木先生の国、日本……………	高校三年 中島 徳子	90
「質疑応答」報告……………	中島 徳子	91
第三十五回福澤諭吉祭全国高等学校弁論大会		
優秀賞 いのちたつたひとつ……………	高校三年 中島 徳子	92
人権作文		
優秀賞 「いじめ」について……………	中学校三年 松永 溪	93
奨励賞 たつた一度の挨拶から……………	中学校三年 原田 祥子	95
平成八年度少年の主張佐賀県大会		
優秀賞 残したらいかん……………	主税 英徳	97
かんば作文コンクール九州郵政局賞		
心の中の宝物……………	中学校二年 田代美由紀	98
読書感想文		
優良賞 等身大の真理……………	高校一年 正木 香子	99
優良賞 生と死の間で……………	中学校三年 岩崎 理恵	100
優良賞 大切なもの……………	中学校二年 久富 哲兵	102
佳作 農場の少年……………	中学校一年 高山 舞	103
選外佳作 「日本語と外国語」を読んで……………	高校二年 平山亜希子	105
最後の原子野……………	高校二年 豊田 章子	106

「こころの医者」のフィールド・ノート……………	高校二年 田平 安枝	108
「日本人とユダヤ人」を読んで……………	高校二年 原 瑠美	109
選外佳作 「源氏物語」を読んで……………	高校一年 藤井 紗生	111
校内文化コンクール自由作文部門		
高校の部		
一位 「電車叙情記」……………	高校二年 豊田 章子	112
二位 人類への告発……………	高校二年 児玉 由香	114
三位 「HELLO」……………	高校二年 岡元 美央	116
四位 遺書……………	高校二年 溝尻 真也	118
楽園……………	高校二年 柳沢 翠	119
「銀河鐵道の夜」を読んで……………	高校一年 山崎 智子	122
中学の部		
一位 良い作文の書き方……………	中学校二年 松延 美美	123
二位 私の成長……………	中学校二年 砥綿 麻衣	125
誌歌部門		
高校の部		
一位 心のしずく……………	高校二年 野中 美応	126
二位 麦畑……………	高校二年 児玉 由香	126
三位 存在……………	高校二年 溝尻 真也	128
四位 啓示……………	高校二年 豊田 章子	128
五位 思春期の構造と伐採……………	高校二年 堤 正子	129

中学の部		
一位 心のアルバム……………	中学校二年 松延 美美	131
二位 死神……………	中学校三年 岩尾 梨沙	132
三位 生とは死とは……………	中学校二年 芦刈 琢	135
成人よ謙虚たれ！……………	高校一年 小野 裕子	136
未来……………	高校二年 児玉 由香	138
恋文……………	高校一年 井上 洋人	139
一人じゃない……………	中学校二年 松延 美美	140
論文		
一位……………	高校三年 中島 徳子	144
二位 「猫は化けるのか」……………	高校二年 岩本 希望	144
自由研究部門		
高校の部		
一位 武将 小早川秀秋の謎……………	高校二年 柳沢 翠	151
中学校の部		
冬茶新聞……………	中学校三年 渡邊 珠子	158
夢追い人生……………	高校三年 田代 善子	164
あの日、あの時から……………	高校三年 豊田 知華	165
編集後記……………		167